



平成 25 年 5 月 30 日

各 位

会 社 名 日本コンベヤ株式会社
代表者名 代表取締役社長 西尾佳純
(コード番号 6375 東証・大証第1部)
問合せ先 取締役管理本部長 石田稔夫
(TEL:072-872-2151)

(訂正)「平成 24 年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成 25 年 5 月 28 日付適時開示「椿本興業株式会社との取引に係る決算訂正について」にてお知らせしましたとおり、過年度決算短信の訂正作業を進めてまいりました。

このたび、平成 23 年 11 月 11 日付「平成 24 年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の訂正作業が完了しましたので、訂正内容についてお知らせいたします。

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には__を付して表示しております。なお、数値データについては、訂正はありません。

以 上

(訂正前)



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場会社名 日本コンベヤ株式会社 上場取引所 東大
 コード番号 6375 URL <http://www.conveyor.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)西尾 佳純
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)石田 稔夫 TEL072—872—2151
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	4,824	△19.5	△14	—	△24	—	△61	—
23年3月期第2四半期	5,989	44.3	△7	—	△27	—	△91	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △194百万円(—%) 23年3月期第2四半期 △187百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△0 97	—
23年3月期第2四半期	△1 45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	13,148	6,461	48.0	100 55
23年3月期	12,555	6,721	52.3	104 68

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 6,309百万円 23年3月期 6,568百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	0 00	0 00	0 00	1 00	1 00
24年3月期	0 00	0 00			
24年3月期(予想)			0 00	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の期末配当につきましては、現時点においては未定です。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	△8.9	100	175.4	70	350.0	20	—	0 32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	64,741,955株	23年3月期	64,741,955株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	1,988,923株	23年3月期	1,988,017株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	62,753,480株	23年3月期2Q	62,815,352株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続きの実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成24年3月期の期末配当につきましては、現時点においては、景気や為替動向、原材料価格の変動等経営環境の先行きが不透明であることから未定とさせていただき、今後の業績等を勘案し、配当予想額の開示が可能となり次第速やかに開示いたします。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の基準に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信

【添付資料】2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
販売及び受注の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災発生の影響での混乱が復旧等により回復に転じつつあるものの、欧米の金融不安長期化や中国のインフレ懸念などもあり、為替相場で円高が進行し、全体的に不安定な状態にあります。景気の先行きは不透明な状況にあり、設備投資の需要も大きくは改善せず、非常に厳しい状況が続きました。

このような環境下、当社グループでは、コンベヤ設備や立駐本体の新設受注、納入とともに立駐のメンテナンス事業は堅調に推移しましたが、受注高は38億56百万円（前年同四半期比36.6%減）、売上高は48億24百万円（前年同四半期比19.5%減）となりました。損益面につきましては、コスト低減、経費の圧縮など徹底した合理化を推進しましたが、売上高の減少と受注採算の厳しい案件もあり、営業損失は14百万円（前年同四半期営業損失7百万円）、経常損失は24百万円（前年同四半期経常損失27百万円）、四半期純損失は61百万円（前年同四半期純損失91百万円）となりました。

セグメント別の状況

セグメント別の状況は以下のとおりであります。

[コンベヤ関連]

コンベヤ関連では、海外プラント向け設備、国内製鉄所や資源関連向けコンベヤ設備、保守部品の受注や納入がありました。客先の計画遅れもあり、受注高は12億53百万円（前年同四半期比65.3%減）、売上高は25億24百万円（前年同四半期比22.8%減）、セグメント利益は103百万円（前年同四半期比86.3%増）となりました。

[立体駐車装置関連]

立体駐車装置関連では、タワー式や平面往復式本体設備の受注や納入完成があり、安定的なメンテナンス事業は堅調に推移しましたが、受注高は26億3百万円（前年同四半期比5.6%増）、売上高は23億円（前年同四半期比15.5%減）、セグメント利益は39百万円（前年同四半期比63.5%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度と比較して5億93百万円増加の131億48百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が9億46百万円減少しましたが、現金及び預金が10億97百万円、仕掛品が6億65百万円増加したことによるものです。負債は、前連結会計年度と比較して8億54百万円増加の66億87百万円となりました。これは主に、未払法人税等が1億15百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が4億83百万円、前受金が5億45百万円増加したことによるものです。純資産は、前連結会計年度と比較して2億60百万円減少の64億61百万円となりました。これは主に、四半期純損失の計上、配当金の支払等により利益剰余金が1億23百万円、その他有価証券評価差額金が1億35百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

国内外の経済環境は回復基調も見られるものの、その足取りは緩慢であり、先行きの不透明感による設備投資の低迷、円高基調による国際競争力の低下等、厳しい環境が継続すると予想されます。平成24年3月期の連結業績につきましては、本日発表いたしました、「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載しましたとおり、当初予想よりも営業利益、経常利益、当期純利益ともに下回る見通しであります。詳細は、本日開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

1株当たりの期末の配当金につきましては、現時点においては景気や為替動向等経営環境の先行きが不透明であることから、未定とさせていただきます。今後の業績動向等を勘案し、配当予想額の開示が可能となり次第、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

重要な子会社の異動ではありませんが、(株)テックシステムサービスと東京テックサービス(株)は、平成23年4月1日に合併し、エヌエイチサービス(株)となりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,325,622	4,423,306
受取手形及び売掛金	3,864,473	2,917,711
有価証券	318,030	295,052
仕掛品	1,291,994	1,957,455
原材料及び貯蔵品	375,147	395,607
その他	373,860	353,001
貸倒引当金	△18,245	△14,385
流動資産合計	9,530,883	10,327,748
固定資産		
有形固定資産	1,380,479	1,366,281
無形固定資産		
のれん	293,450	264,105
その他	21,005	62,427
無形固定資産合計	314,455	326,532
投資その他の資産		
投資有価証券	1,012,822	836,225
その他	460,244	449,986
貸倒引当金	△143,872	△158,082
投資その他の資産合計	1,329,193	1,128,128
固定資産合計	3,024,129	2,820,943
資産合計	12,555,012	13,148,692
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,033,493	2,516,575
短期借入金	530,000	680,000
未払法人税等	155,401	40,184
前受金	782,909	1,328,586
賞与引当金	149,097	149,348
完成工事補償引当金	139,748	109,853
工事損失引当金	163,800	214,000
その他	239,607	177,192
流動負債合計	4,194,056	5,215,740
固定負債		
長期借入金	385,000	295,000
退職給付引当金	569,549	572,033
その他	684,770	604,712
固定負債合計	1,639,319	1,471,746
負債合計	5,833,376	6,687,486

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,851,032	3,851,032
資本剰余金	1,241,050	1,241,045
利益剰余金	1,371,853	1,247,969
自己株式	△166,202	△166,280
株主資本合計	<u>6,297,732</u>	<u>6,173,767</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	208,207	73,085
土地再評価差額金	62,915	62,915
その他の包括利益累計額合計	<u>271,122</u>	<u>136,000</u>
少数株主持分	152,780	151,437
純資産合計	<u>6,721,636</u>	<u>6,461,205</u>
負債純資産合計	<u>12,555,012</u>	<u>13,148,692</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	5,989,865	4,824,440
売上原価	5,312,748	4,163,675
売上総利益	677,116	660,764
販売費及び一般管理費	684,219	675,454
営業損失(△)	△7,102	△14,689
営業外収益		
受取利息	1,678	757
受取配当金	13,063	17,130
有価証券売却益	6,176	2,680
受取保険金	16,514	6,232
その他	8,029	10,482
営業外収益合計	45,461	37,282
営業外費用		
支払利息	24,548	20,834
支払手数料	1,861	3,014
有価証券売却損	849	398
為替差損	28,360	7,643
貸倒引当金繰入額	—	12,000
その他	10,478	3,459
営業外費用合計	66,097	47,350
経常損失(△)	△27,739	△24,757
特別利益		
貸倒引当金戻入額	725	—
特別利益合計	725	—
特別損失		
固定資産処分損	354	96
施設利用権評価損	250	—
特別損失合計	604	96
税金等調整前四半期純損失(△)	△27,618	△24,854
法人税等	52,911	34,119
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△80,529	△58,973
少数株主利益	10,547	2,156
四半期純損失(△)	△91,077	△61,130

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△80,529	△58,973
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△107,184	△135,122
その他の包括利益合計	△107,184	△135,122
四半期包括利益	△187,714	△194,095
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△198,261	△196,252
少数株主に係る四半期包括利益	10,547	2,156

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△27,618	△24,854
減価償却費	36,400	37,650
のれん償却額	29,345	29,345
貸倒引当金の増減額(△は減少)	12,824	10,349
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	20,657	△29,895
工事損失引当金の増減額(△は減少)	34,000	50,200
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,215	251
退職給付引当金の増減額(△は減少)	33,540	2,484
有価証券売却損益(△は益)	△5,326	△2,281
投資有価証券評価損益(△は益)	5,180	3,370
受取利息及び受取配当金	△14,741	△17,887
支払利息	24,548	20,834
為替差損益(△は益)	7,615	785
売上債権の増減額(△は増加)	△2,013,717	946,762
たな卸資産の増減額(△は増加)	104,086	△685,920
仕入債務の増減額(△は減少)	409,193	483,082
前受金の増減額(△は減少)	714,812	545,677
未払消費税等の増減額(△は減少)	△21,227	△117,351
その他	△43,714	55,287
小計	△688,926	1,307,890
利息及び配当金の受取額	14,741	17,864
利息の支払額	△24,563	△21,111
法人税等の支払額	△200,786	△140,084
営業活動によるキャッシュ・フロー	△899,535	1,164,558
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△30,009	△30,003
定期預金の払戻による収入	24,850	18,000
有形固定資産の取得による支出	△9,846	△3,959
無形固定資産の取得による支出	△1,695	△18,707
有価証券の取得による支出	△49,535	—
投資有価証券の取得による支出	△199,846	△220,408
投資有価証券の売却による収入	248,349	166,976
関係会社出資金の払込による支出	△9,407	—
貸付けによる支出	△1,650	△6,797
貸付金の回収による収入	3,740	2,190
その他	25,963	9,158
投資活動によるキャッシュ・フロー	913	△83,550

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,850,000	1,800,000
短期借入金の返済による支出	△2,800,000	△1,650,000
長期借入金の返済による支出	△90,000	△90,000
自己株式の取得による支出	△16,889	△143
自己株式の売却による収入	94	61
配当金の支払額	△61,857	△61,477
少数株主への配当金の支払額	△3,500	△3,500
リース債務の返済による支出	△10,588	△12,460
財務活動によるキャッシュ・フロー	△132,740	△17,519
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,615	△785
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,038,977	1,062,703
現金及び現金同等物の期首残高	3,746,227	3,579,967
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,707,250	4,642,670

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,267,682	2,722,183	5,989,865	—	5,989,865	—	5,989,865
セグメント間の内部売上高 又は振替高	633,085	—	633,085	—	633,085	△633,085	—
計	3,900,768	2,722,183	6,622,951	—	6,622,951	△633,085	5,989,865
セグメント利益又は損失(△)	55,473	108,841	164,315	—	164,315	△171,417	△7,102

(注) 1 「その他」の区分に記載すべき報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益又は損失の調整額△171,417千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,524,018	2,300,421	4,824,440	—	4,824,440	—	4,824,440
セグメント間の内部売上高 又は振替高	411,014	—	411,014	—	411,014	△411,014	—
計	2,935,033	2,300,421	5,235,455	—	5,235,455	△411,014	4,824,440
セグメント利益又は損失(△)	103,346	39,753	143,100	—	143,100	△157,790	△14,689

(注) 1 「その他」の区分に記載すべき報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益又は損失の調整額△157,790千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

4. 補足情報

販売及び受注の状況

(1) 販売実績

区分	金額(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	2,524,018	△22.8
立体駐車装置関連	2,300,421	△15.5
合計	4,824,440	△19.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

区分	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	1,253,290	△65.3	3,268,234	△42.7
立体駐車装置関連	2,603,048	5.6	6,717,750	△13.4
合計	3,856,338	△36.6	9,985,985	△25.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(訂正後)

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成23年11月11日

上場会社名 日本コンベヤ株式会社 上場取引所 東大
コード番号 6375 URL <http://www.conveyor.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)西尾 佳純
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)石田 稔夫 TEL072—872—2151
四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	4,438	△23.3	△25	—	△12	—	△49	—
23年3月期第2四半期	5,787	47.8	△12	—	△27	—	△91	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △182百万円(—%) 23年3月期第2四半期 △187百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第2四半期	△0	78	—	—
23年3月期第2四半期	△1	45	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
24年3月期第2四半期	12,687		6,461		49.7	100	55	
23年3月期	12,121		6,709		54.1	104	48	

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 6,309百万円 23年3月期 6,556百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
23年3月期	0	00	0	00	1	00
24年3月期	0	00	0	00	—	—
24年3月期(予想)	—	—	0	00	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の期末配当につきましては、現時点においては未定です。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	11,000	△5.1	100	129.0	70	244.6	20	—	0	32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	64,741,955株	23年3月期	64,741,955株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	1,988,923株	23年3月期	1,988,017株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	62,753,480株	23年3月期2Q	62,815,352株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続きの実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成24年3月期の期末配当につきましては、現時点においては、景気や為替動向、原材料価格の変動等経営環境の先行きが不透明であることから未定とさせていただき、今後の業績等を勘案し、配当予想額の開示が可能となり次第速やかに開示いたします。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の基準に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信

【添付資料】2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
販売及び受注の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災発生の影響での混乱が復旧等により回復に転じつつあるものの、欧米の金融不安長期化や中国のインフレ懸念などもあり、為替相場で円高が進行し、全体的に不安定な状態にあります。景気の先行きは不透明な状況にあり、設備投資の需要も大きくは改善せず、非常に厳しい状況が続きました。

このような環境下、当社グループでは、コンベヤ設備や立駐本体の新設受注、納入とともに立駐のメンテナンス事業は堅調に推移しましたが、受注高は33億68百万円（前年同四半期比41.5%減）、売上高は44億38百万円（前年同四半期比23.3%減）となりました。損益面につきましては、コスト低減、経費の圧縮など徹底した合理化を推進しましたが、売上高の減少と受注採算の厳しい案件もあり、営業損失は25百万円（前年同四半期営業損失12百万円）、経常損失は12百万円（前年同四半期経常損失27百万円）、四半期純損失は49百万円（前年同四半期純損失91百万円）となりました。

セグメント別の状況

セグメント別の状況は以下のとおりであります。

[コンベヤ関連]

コンベヤ関連では、海外プラント向け設備、国内製鉄所や資源関連向けコンベヤ設備、保守部品の受注や納入がありました。客先の計画遅れもあり、受注高は7億65百万円（前年同四半期比76.8%減）、売上高は21億38百万円（前年同四半期比30.2%減）、セグメント利益は92百万円（前年同四半期比86.1%増）となりました。

[立体駐車装置関連]

立体駐車装置関連では、タワー式や平面往復式本体設備の受注や納入完成があり、安定的なメンテナンス事業は堅調に推移しましたが、受注高は26億3百万円（前年同四半期比5.6%増）、売上高は23億円（前年同四半期比15.5%減）、セグメント利益は39百万円（前年同四半期比63.5%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度と比較して5億65百万円増加の126億87百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が9億57百万円減少しましたが、現金及び預金が10億97百万円、仕掛品が5億87百万円増加したことによるものです。負債は、前連結会計年度と比較して8億13百万円増加の62億26百万円となりました。これは主に、未払法人税等が1億15百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が3億41百万円、前受金が5億89百万円増加したことによるものです。純資産は、前連結会計年度と比較して2億48百万円減少の64億61百万円となりました。これは主に、四半期純損失の計上、配当金の支払等により利益剰余金が1億11百万円、その他有価証券評価差額金が1億35百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

国内外の経済環境は回復基調も見られるものの、その足取りは緩慢であり、先行きの不透明感による設備投資の低迷、円高基調による国際競争力の低下等、厳しい環境が継続すると予想されます。平成24年3月期の連結業績につきましては、本日発表いたしました、「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載しましたとおり、当初予想よりも営業利益、経常利益、当期純利益ともに下回る見通しであります。詳細は、本日開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

1株当たりの期末の配当金につきましては、現時点においては景気や為替動向等経営環境の先行きが不透明であることから、未定とさせていただきます。今後の業績動向等を勘案し、配当予想額の開示が可能となり次第、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

重要な子会社の異動ではありませんが、(株)テックシステムサービスと東京テックサービス(株)は、平成23年4月1日に合併し、エヌエイチサービス(株)となりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(不正取引及び不適切な会計処理について)

当社において、不正取引の疑いが生じたことから、社内調査委員会を設置し調査を進めて参りました。

その結果、過去に行われた取引の一部に関して不正取引及び不適切な会計処理が行われておりました。

(訂正報告書の提出について)

当社の不適切な会計処理について、当社は金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき過去に提出いたしました四半期報告書に記載されている四半期連結財務諸表に含まれる不適切な会計処理を訂正し、四半期報告書の訂正報告書を提出いたしました。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,325,622	4,423,306
受取手形及び売掛金	3,687,601	2,730,234
有価証券	318,030	295,052
仕掛品	873,784	1,461,725
原材料及び貯蔵品	375,147	395,607
その他	547,793	574,765
貸倒引当金	△18,245	△14,385
流動資産合計	9,109,733	9,866,305
固定資産		
有形固定資産	1,380,479	1,366,281
無形固定資産		
のれん	293,450	264,105
その他	21,005	62,427
無形固定資産合計	314,455	326,532
投資その他の資産		
投資有価証券	1,012,822	836,225
その他	460,244	449,986
貸倒引当金	△155,972	△158,182
投資その他の資産合計	1,317,093	1,128,028
固定資産合計	3,012,029	2,820,843
資産合計	12,121,762	12,687,148
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,852,484	2,193,994
短期借入金	530,000	680,000
未払法人税等	155,401	40,184
前受金	354,036	943,971
賞与引当金	149,097	149,348
完成工事補償引当金	139,748	109,853
工事損失引当金	163,800	214,000
その他	428,339	422,944
流動負債合計	3,772,906	4,754,296
固定負債		
長期借入金	385,000	295,000
退職給付引当金	569,549	572,033
その他	684,770	604,712
固定負債合計	1,639,319	1,471,746
負債合計	5,412,226	6,226,043

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,851,032	3,851,032
資本剰余金	1,241,050	1,241,045
利益剰余金	1,359,753	1,247,869
自己株式	△166,202	△166,280
株主資本合計	<u>6,285,632</u>	<u>6,173,667</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	208,207	73,085
土地再評価差額金	62,915	62,915
その他の包括利益累計額合計	<u>271,122</u>	<u>136,000</u>
少数株主持分	152,780	151,437
純資産合計	<u>6,709,536</u>	<u>6,461,105</u>
負債純資産合計	<u>12,121,762</u>	<u>12,687,148</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	5,787,015	4,438,440
売上原価	5,115,658	3,788,485
売上総利益	671,356	649,954
販売費及び一般管理費	684,219	675,454
営業損失(△)	△12,862	△25,499
営業外収益		
受取利息	1,678	757
受取配当金	13,063	17,130
有価証券売却益	6,176	2,680
受取保険金	16,514	6,232
受取事務手数料	5,760	10,810
その他	8,029	10,482
営業外収益合計	51,221	48,092
営業外費用		
支払利息	24,548	20,834
支払手数料	1,861	3,014
有価証券売却損	849	398
為替差損	28,360	7,643
貸倒引当金繰入額	—	—
その他	10,478	3,459
営業外費用合計	66,097	35,350
経常損失(△)	△27,739	△12,757
特別利益		
貸倒引当金戻入額	725	—
特別利益合計	725	—
特別損失		
固定資産処分損	354	96
施設利用権評価損	250	—
特別損失合計	604	96
税金等調整前四半期純損失(△)	△27,618	△12,854
法人税等	52,911	34,119
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△80,529	△46,973
少数株主利益	10,547	2,156
四半期純損失(△)	△91,077	△49,130

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△80,529	△46,973
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△107,184	△135,122
その他の包括利益合計	△107,184	△135,122
四半期包括利益	△187,714	△182,095
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△198,261	△184,252
少数株主に係る四半期包括利益	10,547	2,156

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△27,618	△12,854
減価償却費	36,400	37,650
のれん償却額	29,345	29,345
貸倒引当金の増減額(△は減少)	12,824	△1,650
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	20,657	△29,895
工事損失引当金の増減額(△は減少)	34,000	50,200
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,215	251
退職給付引当金の増減額(△は減少)	33,540	2,484
有価証券売却損益(△は益)	△5,326	△2,281
投資有価証券評価損益(△は益)	5,180	3,370
受取利息及び受取配当金	△14,741	△17,887
支払利息	24,548	20,834
為替差損益(△は益)	7,615	785
売上債権の増減額(△は増加)	△2,036,922	957,367
たな卸資産の増減額(△は増加)	242,226	△608,400
仕入債務の増減額(△は減少)	382,497	341,510
前受金の増減額(△は減少)	606,137	589,935
未払消費税等の増減額(△は減少)	△21,227	△117,351
その他	△23,277	64,476
小計	△688,926	1,307,890
利息及び配当金の受取額	14,741	17,864
利息の支払額	△24,563	△21,111
法人税等の支払額	△200,786	△140,084
営業活動によるキャッシュ・フロー	△899,535	1,164,558
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△30,009	△30,003
定期預金の払戻による収入	24,850	18,000
有形固定資産の取得による支出	△9,846	△3,959
無形固定資産の取得による支出	△1,695	△18,707
有価証券の取得による支出	△49,535	—
投資有価証券の取得による支出	△199,846	△220,408
投資有価証券の売却による収入	248,349	166,976
関係会社出資金の払込による支出	△9,407	—
貸付けによる支出	△1,650	△6,797
貸付金の回収による収入	3,740	2,190
その他	25,963	9,158
投資活動によるキャッシュ・フロー	913	△83,550

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,850,000	1,800,000
短期借入金の返済による支出	△2,800,000	△1,650,000
長期借入金の返済による支出	△90,000	△90,000
自己株式の取得による支出	△16,889	△143
自己株式の売却による収入	94	61
配当金の支払額	△61,857	△61,477
少数株主への配当金の支払額	△3,500	△3,500
リース債務の返済による支出	△10,588	△12,460
財務活動によるキャッシュ・フロー	△132,740	△17,519
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,615	△785
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,038,977	1,062,703
現金及び現金同等物の期首残高	3,746,227	3,579,967
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,707,250	4,642,670

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,064,832	2,722,183	5,787,015	—	5,787,015	—	5,787,015
セグメント間の内部売上高 又は振替高	633,085	—	633,085	—	633,085	△633,085	—
計	3,697,918	2,722,183	6,420,101	—	6,420,101	△633,085	5,787,015
セグメント利益又は損失(△)	49,713	108,841	158,555	—	158,555	△171,417	△12,862

(注) 1 「その他」の区分に記載すべき報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益又は損失の調整額△171,417千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,138,018	2,300,421	4,438,440	—	4,438,440	—	4,438,440
セグメント間の内部売上高 又は振替高	411,014	—	411,014	—	411,014	△411,014	—
計	2,549,033	2,300,421	4,849,455	—	4,849,455	△411,014	4,438,440
セグメント利益又は損失(△)	92,536	39,753	132,290	—	132,290	△157,790	△25,499

(注) 1 「その他」の区分に記載すべき報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益又は損失の調整額△157,790千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

4. 補足情報

販売及び受注の状況

(1) 販売実績

区分	金額(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	2,138,018	△30.2
立体駐車装置関連	2,300,421	△15.5
合計	4,438,440	△23.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

区分	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	765,930	△76.8	2,693,474	△48.2
立体駐車装置関連	2,603,048	5.6	6,717,750	△13.4
合計	3,368,978	△41.5	9,411,225	△27.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。